

木製ベッド用下収納ボックス仕切り付き

オーク材突板

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ	ページ
重要なお知らせ（安全上のご注意）	1 ～ 2
パーツリスト	3
各部の名称	3
組立方法	4 ～ 7
ご使用方法	8
お手入れ方法	8
ご使用に際して	8 ～ 9
製品仕様	10
お問い合わせ先	10

重要なお知らせ（安全上のご注意）

必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容です。



注意

使用者が傷害（※2）を負うことや物的損害（※3）が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない内容です。

※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るもの及び治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療や入院や長期の通院を要しない、ケガ、やけどをさします。

※3 物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。



警告



禁止

- 直射日光や照明、ストーブやエアコンなどの冷暖房器具の熱や風を商品に直接あてないでください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因になります。
- 商品で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。
- フィッティングパーツは小さな部品です。幼児の手の届くところには置かないでください。また、紛失しないでください。誤飲した場合、窒息などのおそれがあります。



注意



禁止

- 組み立てが不完全なまま使用しないでください。中途半端な取り付けですと、固定部分がはずれてケガの原因になることがあります。
- 商品の上に立ったり、飛びはねたり、踏み台代わりに使用したりしないでください。バランスをくずし転倒したり、商品の破損によりケガをするおそれがあります。
- 修理および改造はしないでください。商品の強度が弱くなり、ケガをするおそれがあります。
- 破損、変形した状態では使用しないでください。商品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。
- 指定の用途以外での使用はしないでください。破損してケガをするおそれがあります。
- 屋外では使用しないでください。反りやゆがみ、割れなどの原因になり、ケガをするおそれがあります。
- 収納部の1箇所に過度の荷重をかけないでください。また、無理に引っ張ったり、進行方向以外に動かしたりしないでください。床にキズがつく原因となります。
- 汚れた物や湿った物は収納しないでください。収納物や本体にカビが生じる原因となります。
- 耐荷重を超えて物をのせたり、耐荷重内でも一部に片寄ってのせたりしないでください。変形や破損によりケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



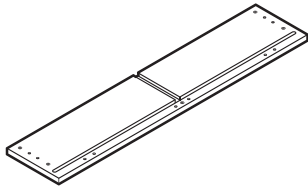
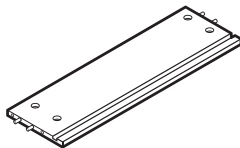
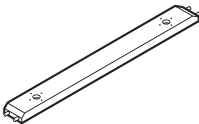
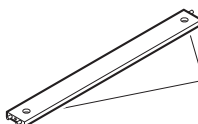
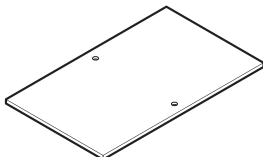
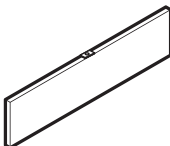
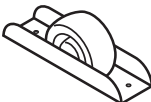
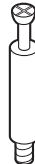
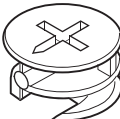
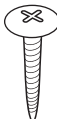
行う

- 商品を動かす際は、指や手をはさまないようにご注意ください。ケガをする原因となります。
- 組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人で作業すると、部材の転倒、破損によるケガの原因となります。
- 組み立ては十分な場所を確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具にキズがつく原因となります。注意して行ってください。
- 部屋の換気は定期的に行ってください。特に下記の条件ではカビやダニが生じやすく健康を害するおそれがあります。
 - ・湿度の高い季節
 - ・冬季など外気が冷たく、室内温度との差により結露が生じる場合
 - ・過度な加湿器の使用
- 収納部は湿気がこもりやすくなりますので、市販の除湿剤(湿気取り用)などを使用してください。また定期的な換気を行ってください。湿気は収納物や本体にカビが生じる原因となります。
- 使い始める時は、室内の換気を十分にしてください。接着剤などに含まれるホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状をおこすおそれがあります。特に乳幼児の衣類などを収納する場合は、プラスチック製の袋などに入れたままの状態でご収納ください。
- 床面がフローリングなどやわらかい床材の場合、カーペットなどを敷いて床材を保護してください。キャスターにより床面にヘコみやキズがつくことがあります。
- 商品をベッドの下に置いて動かす際は、取り付けたキャスターの進行方向に対して真っ直ぐに動かしてください。斜めに引っ張ると、キャスターが回転せずに床面がキズつく原因となります。

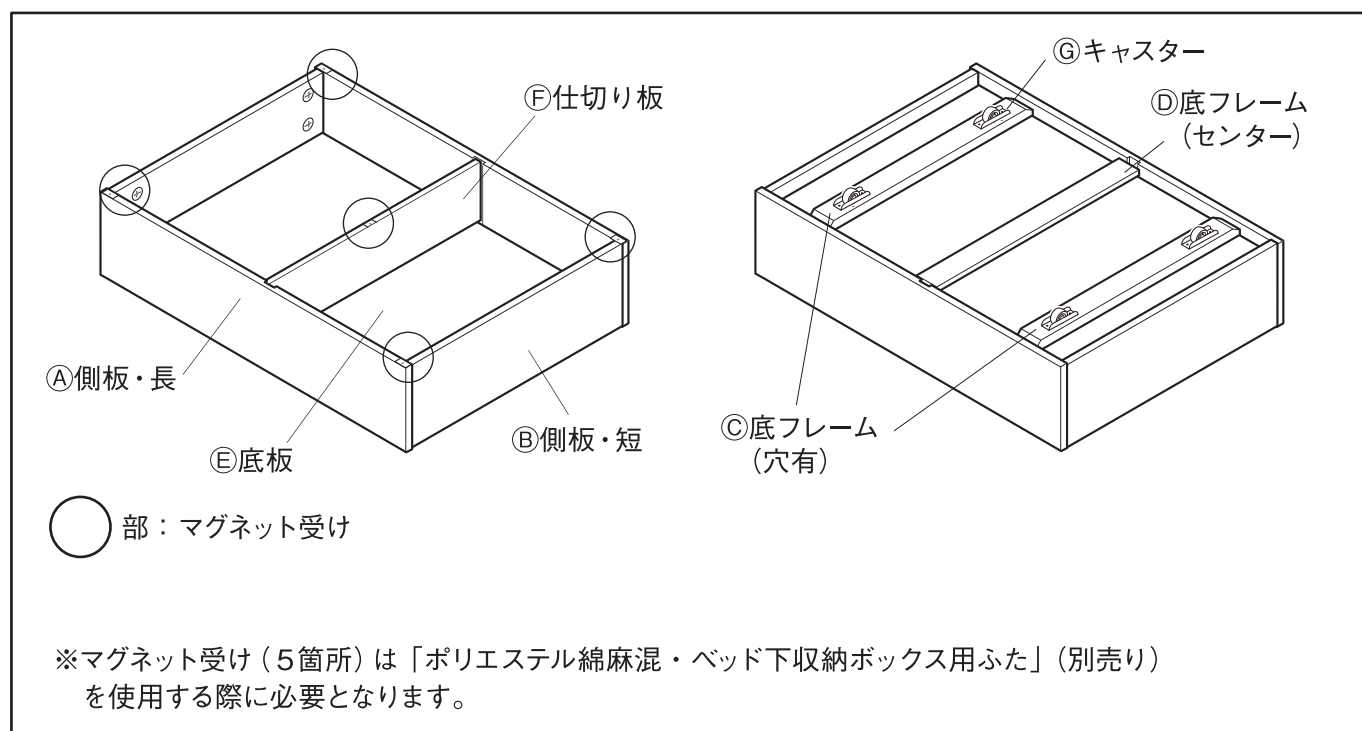
お願い(その他 注意)

- 毛足の長いじゅうたん類の上でご使用になると、キャスターの動きが悪くなる場合があります。
- 衣類やタオル類は直接収納しないでください。本体の素材特有のにおいが出る場合がありますので、収納する際はプラスチック製の袋などに入れてください。
- この商品は水平に保つように置いてください。ガタついたまま使用すると商品の変形やゆがみ、破損の原因となることがあります。
- 高温や乾燥した場所で長期間設置はしないでください。商品の反りやゆがみ、割れなどが生じる原因になります。
- シンナーなどの有機溶剤や漂白剤などの薬剤でお手入れしないでください。変色や変形の原因となります。

パーツリスト

①側板・長×2  ※溝のあるほうが内側	②側板・短×2  ※溝のあるほうが内側	
③底フレーム(穴有)×2 	④底フレーム(センター)×1  カムナット用穴有	
⑤底板×1 	⑥仕切り板×1 	⑦キャスター×4 
フィッティングパーツ		
⑧ジョイントピン×12 (予備×2含む) 	⑨カムナット×12 (予備×2含む) 	⑩木ネジ×9 (予備×1含む) 

各部の名称



組立方法



注意

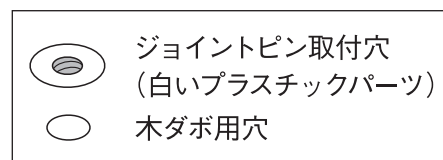
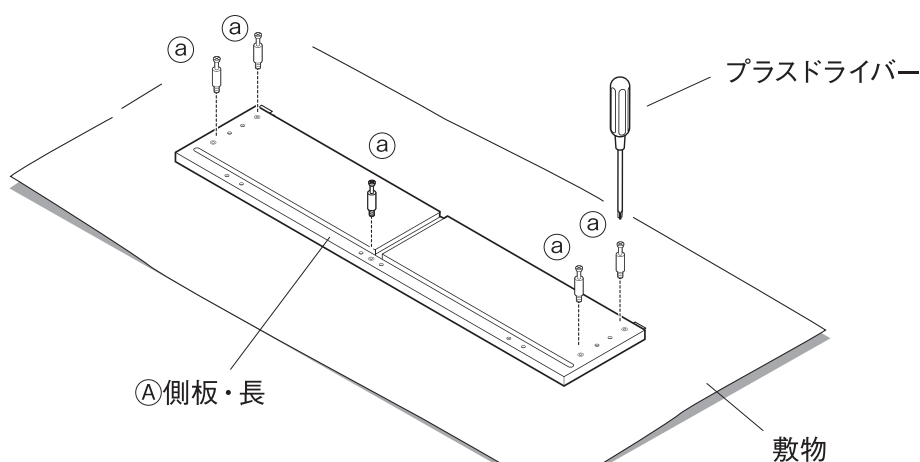
- 組み立ては、必ず2人以上で行ってください。
1人では商品破損や商品落下などによりケガをする原因となります。
- 組み立てには電動工具は使用しないでください。
無理に負荷がかかると、商品破損によりケガをするおそれがあります。
- 組み立て後、1週間程度経過しましたら、ボルトを締め直してください。
使い始めはゆるんでいる場合があり、そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。
- 組み立て、設置の際は、床や既存の家具がキズつかないようにご注意ください。

1

はじめに、組み立てる場所に敷物を敷いて床面を保護してください。

①側板・長を図のように置き、ジョイントピン取付穴に①ジョイントピンを10ヶ所（1枚につき5ヶ所）をねじ込んでください。

ジョイントピンは、はじめに手でねじ込んでおき、それからお手持ちのプラスドライバーで締め込むと容易です。



※イラストは①側板・長1枚のイラストになっています。

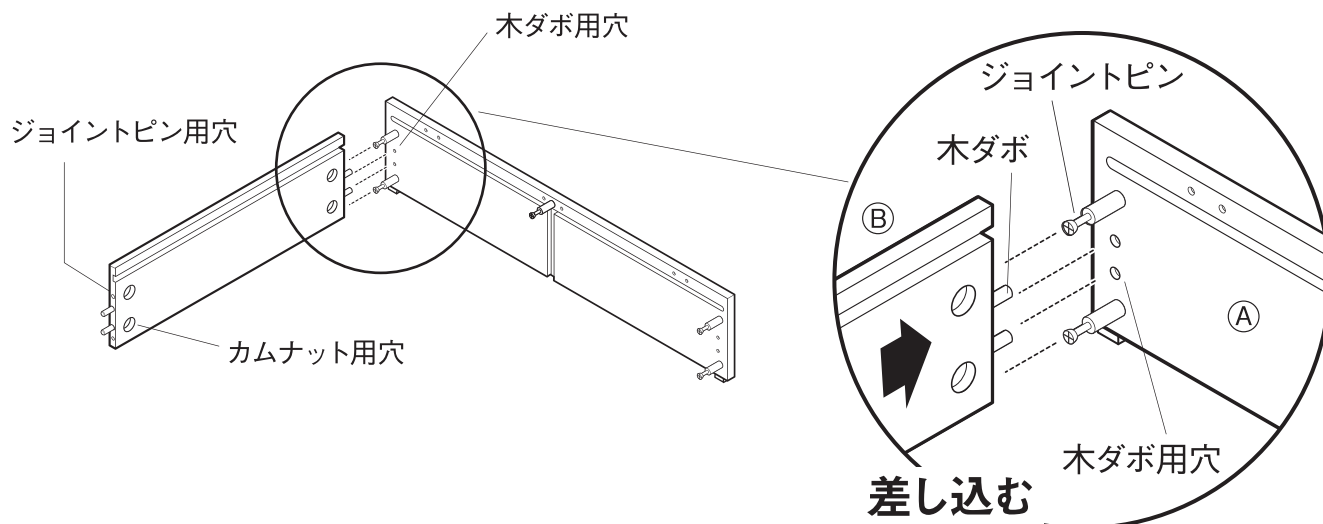
※ジョイントピンの取り付け時の注意については次ページの

「ジョイントピンとカムナットの取り付け方」をご参照ください。

※白いプラスチックパーツが埋め込んである穴がジョイントピン取付穴で、その他は木ダボ用穴です。

2

①、②側板、それぞれの木ダボと木ダボ用穴、ジョイントピンとジョイントピン用穴を合わせるように差し込んでください。

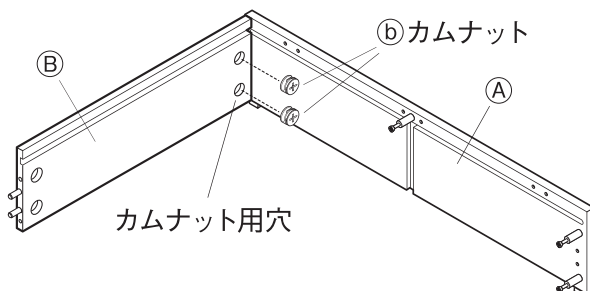


組立方法（つづき）

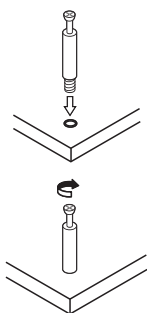
3

⑥カムナットを十字溝の鋭角部がジョイントピンの方を向くように調整しながら⑧側板・短のカムナット用穴に2ヶ所入れ、⑥カムナットをプラスドライバーでしっかり締めてください。

※ジョイントピンとカムナットの取り付け方の詳細については、下記「ジョイントピンとカムナットの取り付け方」をご参照ください。

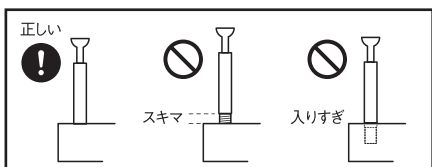


ジョイントピンとカムナットの取り付け方



ジョイントピンを部材のジョイントピン取付穴にセットしてください。

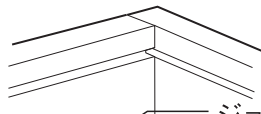
お手持ちのプラスドライバーで時計回りに回して固定してください。



※ジョイントピンとカムナットの
勘合の仕組み

裏側

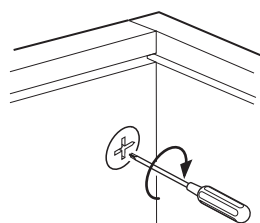
この「開口部」を下図のようにジョイントピンの頭に合わせて押し込んでください。



ジョイントピンの頭

表側

カムナットの十字溝の鋭角部



プラスドライバー

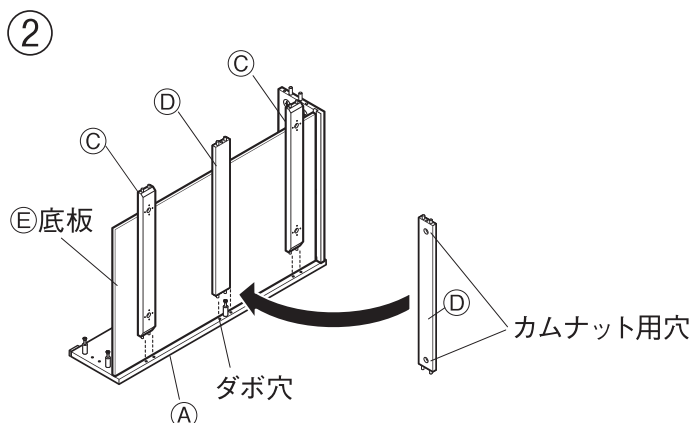
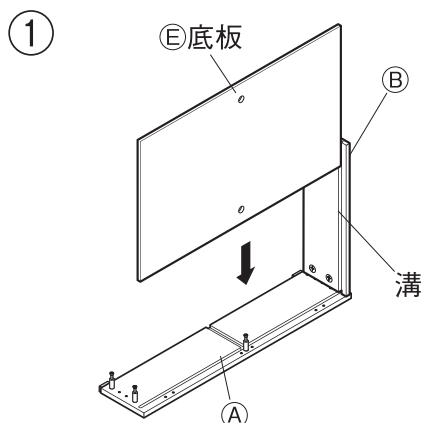
お手持ちのプラスドライバーでカムナットを時計回りにまわし、ジョイントピンにしっかりかみ合わせてください。
仕様上、カムナット穴はきつめに設定されています。カムナットがカムナット穴に入りにくい場合は、ドライバーなどで強めに押し込んでください。

4

① ⑧側板・短の溝に合わせ、⑨底板をスライドさせながら入れ込みます。

② ⑨底フレーム（センター）のカムナット用穴を⑨底板側に向けて中央に差し込みます。

次に、③底フレーム（穴有）を下図のように両側に、④側板・長のダボ穴に差し込みます。



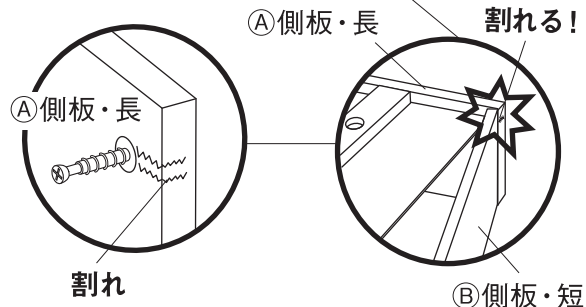
組立方法 (つづき)

注意

組み立て中に②側板・短を広げると①側板・長のジョイントピン付近の木部が破損するおそれがあります。



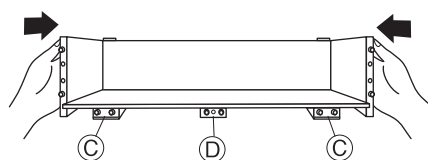
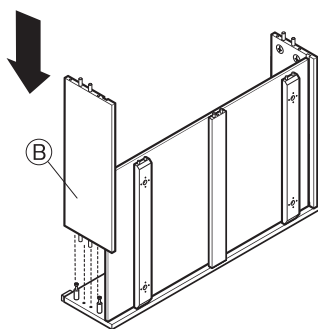
※上記イラスト例は手順 **5** のものです。



5

- ① ②側板・短を **2** 同様に差し込み、**3** 同様の手順で②カムナットを入れて締めてください。
- ② 上から①側板・長を **2** 同様に差し込み、①ジョイントピン、木ダボそれぞれを合わせながら **3** 同様の手順で②カムナットを入れて締めてください。

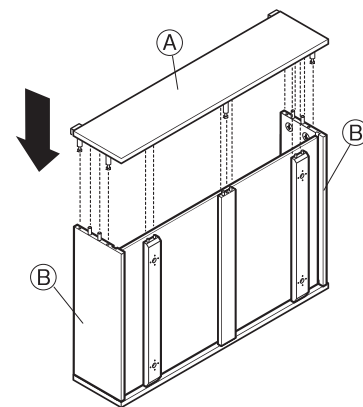
①



上から①側板・長をはめ込む際に

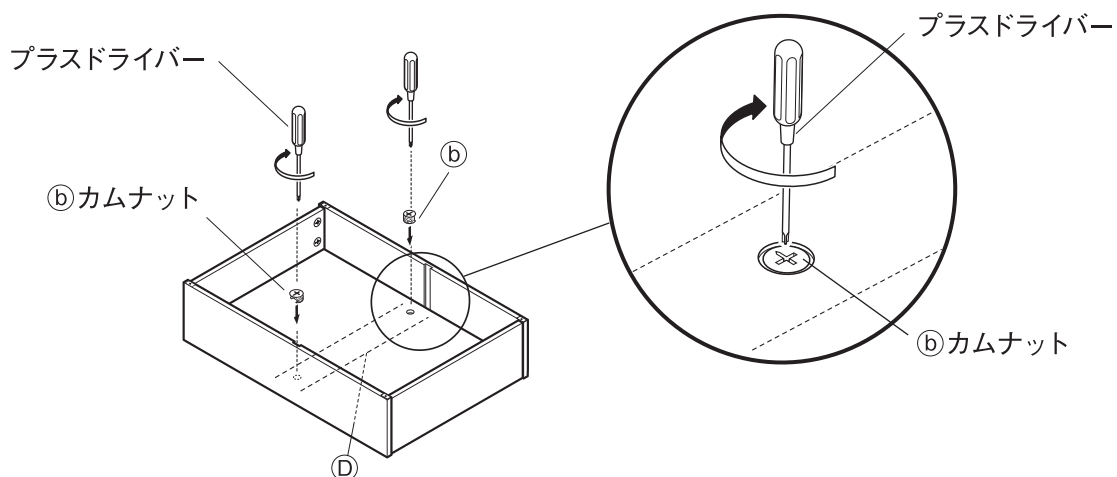
1. 左右の側板が広がらないように押さえ、底板が溝からはずれないようにしてください。
2. ③底フレーム (穴有) と④底フレーム (センター) をまっすぐに立て ①側板・長の全ての穴にそれぞれの木ダボ、①ジョイントピンが正確に入るように差し込んでください。

②



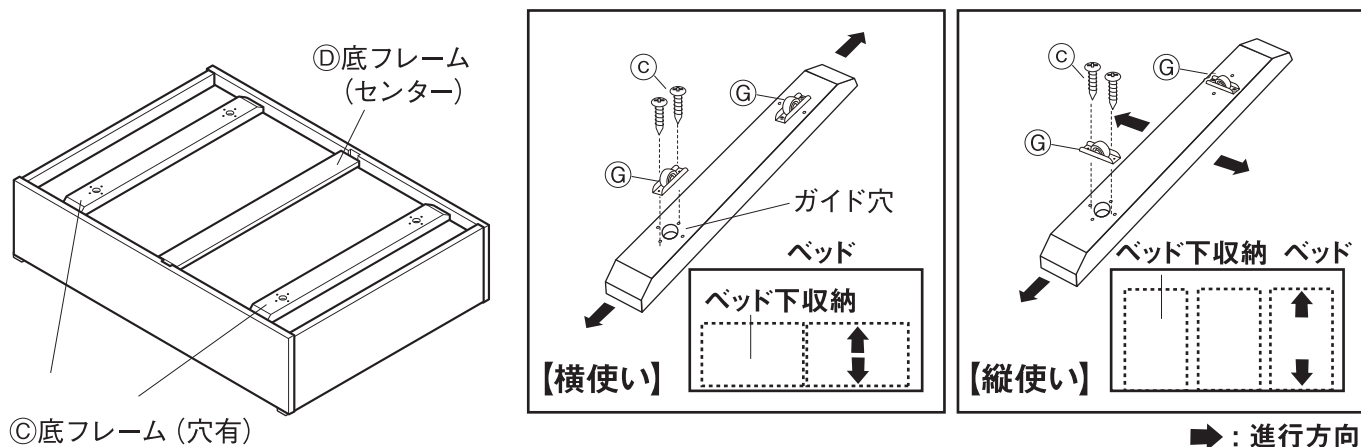
6

- ④底フレーム (センター) のカムナット用穴に **3** 同様の手順で②カムナットを入れて締めてください。

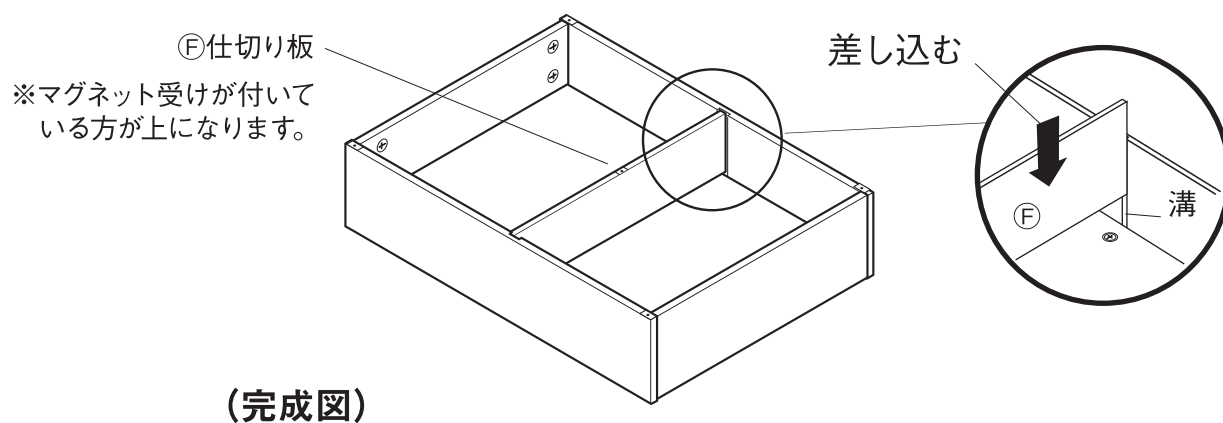


組立方法（つづき）

- 7** 本体を裏返した状態で静かに置き、③底フレーム（穴有）の4ヶ所に③木ネジを使ってガイド穴に合わせて③キャスターを取り付けてください。
取り付け方は【横使い】【縦使い】で異なります。下のイラストを参照し、取り付けを選んで取り付けてください。



- 8** 本体を表向きにして、④仕切り板を溝に合わせて差し込み完成です。
最後に、もう一度全てのカムナットがしっかり締めつけてあるかを確認してください。



ご使用方法

移動について

〈組み立てた状態で動かす場合〉

- 組み立てた商品をベッド下から他の場所などへ移動する時は、床面を引きずらず、必ずベッド下収納の下に両手を掛け、大人2人以上で同時に持ち上げて運んでください。ケガや破損、床面へのキズの原因となります。

〈引越しなどで運ぶ場合〉

- 引越しなどで移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。ケガや破損、床面へのキズの原因となります。

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

- 破損や変形した状態では使用しないでください。商品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。
- 各部にグラつきや破損がないか定期的に点検し、異常が認められたら使用を中止してください。そのまま使用すると、ケガや破損のおそれがあります。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

木部のお手入れ

- 塗装面のほこりはやわらかい布または、はたきで軽く払ってください。かたい布でほこりのあるままでこすると細かなキズがついてかえって逆効果です。通常、やわらかい布での乾ぶきで十分です。
- 化学雑巾を長時間接触させたままにしないでください。変色したり、表面がはがれたりするおそれがあります。

金属部のお手入れ

- 通常のお手入れはやわらかい布で乾ぶきしてください。ほこりなどはブラシや掃除機（弱設定）などを使って取り除いてください。
- 汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。

ご使用に際して

天然木について

- 本商品は天然木（突板を含む）を使用しているため、木目や色合いなど、商品ごとに天然木材特有の個体差があります。そのため、商品として木目や色調に差がありますが、あらかじめご了承ください。
 - 天然木（突板を含む）は下記条件により、割れや反りなどが発生することがありますので、ご注意ください。
- ①直射日光の当たる場所でのご使用は出来る限りお避けください。どうしても直射日光が当たる場合は、カーテンなどで出来る限り避けてご使用ください。
 - ②冷暖房器具の近くでのご使用は出来る限りお避けください。必ず冷暖房の風が直接当たらないようにしてご使用ください。
 - ③特に冬の暖房による室内の極端な乾燥は、天然木の割れ、反りを発生させる原因となります。

ご使用に際して（つづき）

ホルムアルデヒドの対策について

●ホルムアルデヒドとは

シックハウス症候群の原因物質の一つといわれています。常温で気化する、無色で刺激臭のある化学物質で、家具はもとより建築資材・壁紙を貼る接着剤などに含まれています。少しずつ放散されるため、ホルムアルデヒドに汚染された室内に長期間いると目がチカチカしたり、喉に不快な刺激を感じたりすることがあります。濃度が高いと呼吸困難を起こす場合もあります。

●お部屋の換気について



家具を設置の際は、室内の換気を十分にしてください。
化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。

ホルムアルデヒドは空気中に放散されやすいので、普段からこまめに室内の換気を行うようにしてください。特に複数の家具を同時に設置した場合は、窓をできるだけ広く開け、十分な換気を行ってください。室内の温度が高くなると、ホルムアルデヒドは多く放散される傾向がありますので、夏季に室内を長時間閉め切っている場合は、特に換気をするようにご注意ください。換気効率をあげるため複数の窓を開けたり、換気扇、扇風機、サーキュレーターの利用をおすすめします。

●化学物質に敏感な体質のお客さまへ

ホルムアルデヒドに限らず、シックハウス症候群に該当する化学物質の許容量には個人差があります。よって、室内濃度指針値（健康上望ましいとされるホルムアルデヒドの室内濃度値）以下の濃度であっても反応する体質の方もいらっしゃいます。現段階の無印良品の家具におきましても、ホルムアルデヒド放散量の少ない材料を極力使用しておりますが、まったく放散されないわけではありませんので、ご注意ください。特に、乳幼児の衣類などを収納する場合は、プラスチック製の袋などに入れたままの状態で収納してください。アレルギー症状が起きた際は、医師にご相談されることをおすすめします。特に乳幼児の衣類などは収納しないでください。

●ホルムアルデヒド吸着・分解シートについて

狭い空間ではホルムアルデヒドは逃げ場がなく、材料に再吸着する可能性があります。そこで、お手元に届くまで少しでもホルムアルデヒド濃度を低下させるために、無印良品の家具には、ホルムアルデヒド吸着・分解シートを同梱しています。

※同梱の「ホルムアルデヒド吸着・分解シート」は効力が落ちておりますので、燃えるゴミとして処分してください。

製品仕様

品 名	木製ベッド用下収納ボックス仕切り付き
規 格	オーク材突板
J A N	4550344303986
製 品 寸 法	幅945×奥行625×高さ185mm
製 品 重 量	約9kg
耐 荷 重	約10kg（全体で均等に荷重をかけた場合）
用 途	収納（木製ベッド ベッド下スペース用）※
材 質	側 板：天然木化粧繊維板（外側 オーク材突板、内側 人工突板） 底 板：プリント紙化粧繊維板 仕 切 り 板：MDF 底フレーム：天然木（パイン材） キャスター：ポリプロピレン 表面加工：側板 ラッカー塗装 仕切り板 アクリル樹脂UV塗装
原 産 国	ベトナム

※対応するベッドについて

ベッドの種類によってはご使用いただけない商品がありますので、ご注意ください。

詳細はお買い上げ店舗もしくはお客様室までお問い合わせください。

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

〒170-8424

東京都豊島区東池袋 4-26-3

お客様室でんわ



0120-14-6404

S2Y00824